

## イギリス文学概観③ ディケンズ，推理小説，イシグロへ

科目責任者 廣 田 美 玲  
学年・学期 1 学年・3 学期

### I. 前 文

本学のディプロマ・ポリシーには、「医師に求められる幅広い教養を身につけ、他者との関係においてそれを活かすことができる」とある。本科目では、イギリス文学の代表的作品に触れることを通して、異なる時代・文化の価値観を理解し、他者の経験や感情を想像する力を養うことを目的とする。

文学作品は、単なる物語ではなく、社会背景や人間関係、倫理的葛藤を映し出す鏡でもある。作品を読み、議論し、発表する活動を通じて、医療者にとって重要な共感力・批判的思考力・対話力を総合的に育成する。

### II. 担当教員

講 師 廣 田 美 玲 語学・人文教育部門（英語）

### III. 一般学習目標

イギリス文学の代表的作品を概観し、文学が生まれた歴史的・社会的背景とともに作品を理解する力を養う。

また、作品をもとに意見を整理し、他者と共有する活動を通して、批判的思考力および表現力の基礎を身につける。

### IV. 学修の到達目標

- 1) 19世紀ヴィクトリア朝から現代に至るイギリス文学の特徴を理解し、社会小説、推理小説、現代小説の展開について説明できる。
- 2) チャールズ・ディケンズ、アーサー・コナン・ドイル、カズオ・イシグロの作品を通して、社会問題、合理的思考、生命倫理や人間の尊厳の問題を読み取ることができる。
- 3) 物語における因果関係や語りの構造を理解し、自身の考えを論理的に口頭および文章で表現できる。

### V. 授業計画及び方法 \* ( ) 内はアクティブラーニングの番号と種類

(1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。))

2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション

6: その他 空欄: 該当なし)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	10	7	水	4	イントロダクション／チャールズ・ディケンズ①	廣 田 美 玲	1
2		14	水	4	チャールズ・ディケンズ②	廣 田 美 玲	1
3		21	水	4	アーサー・コナン・ドイル①	廣 田 美 玲	1
4		28	水	4	アーサー・コナン・ドイル②	廣 田 美 玲	1
5	11	4	水	4	カズオ・イシグロ①	廣 田 美 玲	1
6		11	水	4	カズオ・イシグロ②	廣 田 美 玲	1
7		18	水	4	学生プレゼンテーション	廣 田 美 玲	5

## VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

授業への参加状況および毎回のリアクションペーパー（30%）、最終回のプレゼンテーション（70%）により総合的に評価する。

## VII. 教科書・参考図書・AV資料

教科書は使用しない。必要な資料は授業中に配布するプリントおよび映像資料を用いる。

## VIII. 質問への対応方法

授業中および授業後に質問を受け付けるほか、必要に応じてメールでも対応する。

## IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

\*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	◎
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる	○
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる	
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる	○

## X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題について、間違いや誤解が多い点を随時解説します。

## XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

事前学習（30分）：配布プリントの該当箇所を読み、内容の要点を整理するとともに、理解が不十分な点や疑問点を明確にしておく。

事後学習（30分）：授業内容を振り返り、配布資料やノートを用いて重要事項を整理する。また、授業中に生じた疑問点について確認・整理を行う。

## XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載。